

「科学技術基本計画」の概要

1. 基本理念

第3期
基本
姿勢

**社会・国民に支持され、
成果を還元する科学技術**
人材育成と競争的環境の重視
～モノから人へ、
機関における個人の重視

政府研究開発投資 <約25兆円>

(注)第3期基本計画期間中に政府研究開発投資の対GDP比率が1%、
上記期間におけるGDPの名目成長率が平均3.1%を前提としているものである。

政策目標 の設定

政府研究開
発投資が何を
目指すのかを
明確にし、政
策目標に向け
た施策を展開。

<理念1> **人類の英知を生む**

<目標1>
飛躍知の発見・発明
～未来を切り拓く多様な知識の蓄積・創造
(1) 新しい原理・現象の発見・解明
(2) 非連続な技術革新の源泉となる知識の創造

<目標2>
科学技術の限界突破
～人類の夢への挑戦と実現
(3) 世界最高水準のプロジェクトによる科学技術の牽引

<理念2> **国力の源泉を創る**

<目標3>
環境と経済の両立
～環境と経済を両立し持続可能な発展を実現
(4) 地球温暖化・エネルギー問題の克服
(5) 環境と調和する循環型社会の実現

<目標4>
イノベーター日本
～革新を続ける強靱な経済・産業を実現
(6) 世界を魅了するコビキタスネット社会の実現
(7) ものづくりナンバーワン国家の実現
(8) 科学技術により世界を勝ち抜く産業競争力の強化

<理念3> **健康と安全を守る**

<目標5>
生涯はつつつ生活
～子供から高齢者まで健康な日本を実現
(9) 国民を悩ます病の克服
(10) 誰もが元気に暮らせる社会の実現

<目標6>
安全が誇りとなる国
～世界一安全な国・日本を実現
(11) 国土と社会の安全確保
(12) 暮らしの安全確保

2. 科学技術の戦略的重点化

(1) 基礎研究の推進

- ・多様性を確保しつつ、一定の資源を確保して着実に推進
- ・科研費等自由な発想に基づく研究は、政策課題対応型研究開発には含まれないことを明確化

(2) 政策課題対応型研究開発における重点化

- ・「**重点推進4分野**」に優先的に資源配分 ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノ・材料
- ・「**推進4分野**」に適切に資源配分 エネルギー、ものづくり技術、社会基盤、フロンティア
- ・8分野で「**分野別推進戦略**」を策定し、重要な研究開発課題を選定、各々の政策目標も明確化
- ・本計画期間中に重点投資する「**戦略重点科学技術**」を選定し、選択・集中
- ・戦略重点科学技術の中で、「**国家基幹技術**」を精選し、厳正な評価等を実施

(3) 研究開発の効果的な実施 ～「活きた戦略」の実現

- ・年間の政策サイクルを確立し、「**活きた戦略**」の実施
情勢変化を踏まえた適切な戦略・資源配分方針見直し、関係府省・研究機関のネットワーク・連携基盤強化 など

4. 社会・国民に支持される科学技術

- (1) 科学技術が及ぼす倫理的・法的・社会的課題への責任ある取組
- (2) 説明責任と情報発信の強化
- (3) 科学技術に関する国民意識の醸成
- (4) 国民の科学技術への主体的参加の促進

3. 科学技術システム改革の推進

(1) 人材の育成、確保、活躍の促進

- ・個々の人材が生きる環境の形成 **若手研究者の自立支援**、教員の**自校出身者比率の抑制**、**女性研究者採用の目標25%** など
- ・大学の人材育成機能の強化、社会のニーズに応える人材の育成 **産学協働の人材育成** など
- ・次代の科学技術を担う人材の裾野の拡大

(2) 科学の発展と絶えざるイノベーションの創出

- ・競争的環境の醸成 **競争的資金の拡充**、**全ての競争的資金において間接経費30%措置**
- ・大学の競争力の強化 **世界トップクラスの研究拠点を30程度形成**、**地域の大学の活性化を通じた地域再生**(「**地域の知の拠点再生プログラム**」)、**私立大学の研究機能の強化** など
- ・イノベーションを生み出すシステムの強化 **産業界の参画による先端的な融合領域研究拠点の形成** など
- ・研究費の有効活用 **競争的資金以外の研究費も含めた府省横断的なデータベースの整備・活用**
- ・円滑な科学技術活動と成果還元に向けた制度・運用上の隘路の解消

(3) 科学技術振興のための基盤の強化

- ・優秀な人材の育成・活用を支える研究教育基盤の構築
老朽化施設の再生を中心とした「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画」の策定
- ・先端大型共用研究設備の整備・共用の促進、「**知的基盤整備計画**」の見直し など

(4) 国際活動の戦略的推進

- ・アジア諸国との協力 **アジア諸国とのハイレベルでの政策対話**(アジア地域科学技術閣僚会議等)

5. 総合科学技術会議の役割

司令塔機能の強化 / 「知恵の場」 / 顔の見える存在

- ・政府研究開発の効果的・効率的推進
科学技術連携施策群の本格的推進、**調査分析・調整機能の強化**
- ・基本計画や政策目標達成に向けた適切なフォローアップとその進捗の促進